

～若年性認知症への支援の手～

認知症は、一般的には高齢者に多い病気ですが、65歳未満で発症した場合は「若年性認知症」といいます。若年性認知症の初期症状として、物忘れの他に頭痛やめまい、不眠、不安感や自発性の低下、抑うつ状態が現れることがあり、うつ病や更年期障害などの他の病気に間違われ、治療が遅れることも少なくありません。

若年性認知症は65歳未満での発症ということもあり、病気についてだけでなく仕事やお金のことなど不安が多く、高齢者とは違った支援が必要となります。

そこで、山形県では、若年性認知症の人や家族の相談に応じ、医療・福祉・就労に係る総合的な支援を行う「若年性認知症支援コーディネーター」を配置しています。

また、若年性認知症に関することや各種支援に関する情報を掲載した「若年性認知症の人と支援者のためのガイドブック」について、今回、山形県精神福祉士協会にご協力いただき、改訂版を発行いたしました。当ガイドブックを活用し、病気を知り、社会とつながること、これからのことなどをご本人、ご家族と一緒に考えていただければと思います。必要な方はさくらんぼカフェまでお問い合わせください。



さくらんぼカフェより

さくらんぼカフェから旬の話題をお届けします！

『できること、やりたいことを支援していきたい』

さくらんぼカフェでは、若年性認知症の方やご家族の相談についてもお受けしています。

例えば、若年性認知症と診断されたAさんは、「体調は良く、認知症になっても何もかもができなくなったわけではないです。むしろできることの方が多いかもかもしれません。」と話されました。その後は、自らボランティア活動に応募し現在も継続されています。

また、「働きたい」「社会とつながりたい」という想いを持って家族と相談に来られたBさんには、利用できる制度とともに障害者相談支援事業所を紹介しました。障害者相談支援事業所に相談に行かれ、主治医の意見をお聞きしながら見学をし、就労継続支援B型事業所で働くことになりました。

早期の診断と空白の期間を作らずに相談することで『できること、やりたいこと』を各関係機関と連携し一緒に考えることができます。認知症と診断されても病気を理解し、支援体制の構築が図られ、社会参加の場が広がっていけばと思っています。そのためにも、専門医、認知症疾患医療センター、市町村担当課や地域包括支援センター、認知症カフェ等と引き続き連携を図りながら支援していきたいと思えます。どうぞよろしくお願ひします。

(若年性認知症支援コーディネーター 草苺)

～認知症の正しい知識の普及と地域での
支え合いの推進に向けて～



白鷹町十王地区では、住民が主体となり、令和4年度に地区の福祉プランを策定しました。その過程で共通認識して「年齢を重ねても住み慣れた十王地区で生活を続けられる住民同士の見守り体制を」という考えのもとで、令和4年11月に認知症サポーター養成講座とステップアップ講座を実施し、7名が認知症サポーターとなり、チームオレンジを設立しました。

講座では、認知症の基礎知識をはじめ、認知症の方への正しい接し方やチームオレンジの役割について学び、「非常に参考になった」

「多くの地域の方に参加してほしい」などの感想をいただきました。

活動内容としては、認知症の方への声かけや見守り活動などを行っています。何か特別なことをするのはではなく、一人一人ができることから始めていき、住み慣れた白鷹町で自分らしく暮らし続けられるように活動を広げていければと思っています。

(白鷹町健康福祉課課長補佐 永沢照美)



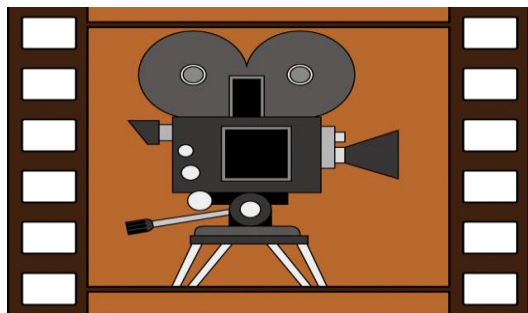
インフォメーション

映画のご紹介です!!

若年性認知症のご本人とその家族を描いた『オレンジランプ』が6月30日公開です!!

主人公のモデルは仙台市在住の丹野智文さんです。

認知症と診断されてからの葛藤や家族の思い、周囲の人達の関わりなどを劇場にご覧ください。



カフェ情報

昨今認知症カフェ以外にも、共通のテーマを持ったカフェが運営されています。認知症に限らず、地域で各テーマに基づいたカフェが開催され、自身の心身の状況や病気の解決の糸口になったり情報収集できる場となっています。

「痛み教室・ケアカフェ」

場所：米沢市三友堂病院 参加無料・予約不要

日時：5月23日（火）14時～15時（隔週火曜日）

今回のテーマ：「人生の最終段階における医療について」

次回テーマ：「悪い知らせを聞いた時」

緩和ケア科加藤佳子医師の話の後その日のテーマで病気や介護の悩み等自由に話し合い。

問合せ先：院内地域緩和ケアサポートセンター

電話：0238-24-3700 担当 黒田看護師

発行元：山形県認知症相談・交流拠点さくらんぼカフェ 山形県認知症コールセンター(山形市 県小白川庁舎内)

電話・来所相談・カフェオープン 月曜～金曜日 昼12時～午後4時

TEL 023-687-0387 FAX 023-687-0397 E-mail kazokunokai@camel.plala.or.jp

皆様のご意見・ご感想をお待ちしております。